



## 校長講話 ～恐ろしい交通事故「つぶれた鉛筆」～

9月21日の校長講話は、松本市内で小中学生の交通事故が増えている昨今の状況を受けて、また、「秋の全国交通安全運動」の間でもあることから、「交通事故の恐ろしさ」について、校長先生からお話がありました。子どもたちは、真剣な表情で、リモート画面の校長先生の語りに耳を傾けていました。



<校長室からのオンラインによる講話>

### 【校長講話より】

校長先生は交差点を通る時、よく思い出す話があります。「つぶれた鉛筆」の話です。交通事故をなくするためにいろいろな活動をしているタレントの風見しんごさんのお話です。実は風見さん、5年生だった娘さんを交通事故で亡くされています。風見さんのお話を紹介します。

.....

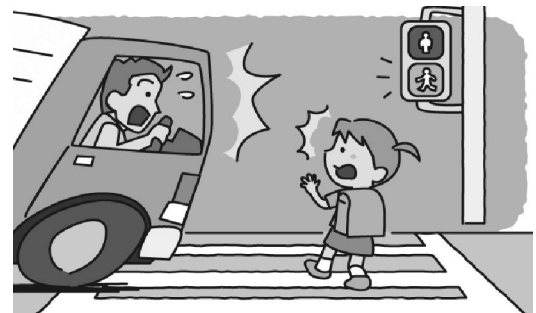
恐ろしい交通事故、それは突然やってきます。被害者の中に「私は今日、交通事故に遭うな」と思っている人は一人もいないでしょう。そして、交通事故というのは人を選んでくれません。その人がどんなにまじめな人であろうが、どんなに幼い命であろうが、人を選んでくれません。

僕にも子供が二人いました。一人は7歳に成長しましたが、長女の方は、3年前のあの日以来ずっと10歳で止まったままです。その日、娘はいつもと変わらない朝を迎えました。

いつものように眠い目をこすりながら起きてきて、いつものようにお母さんの作った大好きなツナサンドをほお張って、いつものように「おじいちゃん、寒いよ～」と言いながら白いジャンパーを着せてもらい、そして、いつもと変わらない笑顔で「いってきまーす」と言って家を出ました。「いってきまーす」と言って家を出た娘が、その5分後にはトラックの下にいたのです。娘を送り出したあと、私と家族は自宅にいたのですが、そこに近所の人飛び込んできました。

「娘さんが事故！ 娘さんが事故！」—ただそれだけでしたから、まさか自分の子供が死亡事故に遭っているとは考えもしませんでした。「きっと車に接触して、すりむいて血を流して、たぶん道路脇にへたり込んで大きな声で泣いているんだろうな」そんな気持ちで事故の現場に向かったところ、目に飛び込んできたのは、とても大きな事故の光景でした。交差点で、向こうからこちらに向かって曲がってきた大型トラックに、横断歩道の上で轢かれてしまったのです。

娘は、この場所で命を落とすことになりました。



一ヶ月が経ち、遺品を返還してもらうため、妻と二人で警察署へ向かいました。

警察官の方が段ボール箱を抱え、丁寧にたたまれた娘の服やハンカチ、そして鞆や傘などを持ってきてくれました。傘はグチャグチャに折れ曲がっていました。皮で頑丈にできているはずの赤いランドセルもズタズタになっていました。どうやったら一瞬でこんな悲惨な形にランドセルを変えることができるんだろうと思うくらいでした。

それを見たとき、改めて交通事故の怖さを感じずにはられませんでしたが、何より私が驚いたのは、ランドセルの中に入っていた筆箱と鉛筆です。もちろん筆箱もつぶれていましたが、中の鉛筆は折れているのではなく、まっ平らなんです。鉛筆が平らになってしまうなんて、いったいどれだけの圧力を受けたのだろうか、と…。それを見たときは、警察署の中で泣き崩れてしまいました。



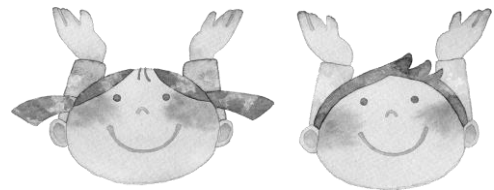
.....

お話には続きがあるのですが、ここまでにします。鉛筆が折れるのではなくてそのまま潰れている。娘さんはつらかったでしょうね。

皆さんには、交通事故に遭って欲しくないし、お家の方に切ない思いをしてもらいたくありません。

気をつけてもらいたいことは、道路を歩くとき、交差点を渡るとき、自転車に乗っているとき、大人になって車を運転するとき、後ろ、周りをよく確認してください。交通事故を起こそうとして運転している人はいません。でも事故はおきてしまいます。お話の中にあつたように、交通事故は人を選びません。だから誰にでも危険があります。

今週末、また3連休があります。落ち着いて過ごして欲しいですね。



## 子どもたちの様子 ～多様な「ひと」と関わり、学びを深める～

--	--	--

<地域の方から米作りを学ぶ>

<井戸の専門家から井戸掘りの仕組みを学ぶ>

--	--

<太鼓の達人から鼓動を学ぶ>

<PTA役員の方々と相談する>

## 院内学級の紹介

院内学級は、信州大学附属病院の中にあつて、本校の特別支援学級の一つです。今年の春、病院内の大きな引越があり、教室が新しくなりました。

旭町小学校では、毎年、全校の子どもたちが共通理解できるように、院内学級の紹介式を行っています。

院内学級は、病院内にある教室で授業が行われていますが、病気のため教室まで来られないお友だちもいて、そうした場合は、病室まで先生が出向き、一緒に勉強をしています。学習の内容は、旭町小学校のみんなと同じです。また、コロナの影響で多くの活動が制限されていますが、季節にちなんだイベントや行事などもたくさん行っています。けれども、院内学級のお友だちは、いつも病気と向き合っているため、いつもイベントや行事に参加できるわけではありません。体の調子を見ながら、お医者さんの許可が得られた時に、参加できるのだそうです。



<信州大学附属病院>

院内学級には、校歌のようにずっと歌われている「太陽」という歌があります。



この曲は、以前院内学級に入院していたお友だちが、国語の時間に綴った詩をもとに作られたそうです。胸の奥に染み入ってくるような素敵な曲です。

本校の子どもたちが院内学級のお友だちと直接会うことは叶いませんが、自分の病気と向き合いながら、精一杯頑張っている仲間が身近にいることを忘れずにたいです。

## お知らせ

\*今後の予定(11月の主な行事予定) …新型コロナウイルスの感染状況によって変更する場合があります。

7日(火) PTA会費口座振替日

9日(水) 旭町小学校創立百周年記念式典 及び 記念音楽会

**【第1部 百周年記念式典】 10:30~11:20 (開場 10:00 予定)**

・3年生以上が参加します。(1・2年生は参加しません。)

**【第2部 百周年記念音楽会】 13:10~15:00 (開場 12:40 予定)**

・全校(1~6年生)が参加します。

※第1部、第2部ともに、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参観につきましては、1家庭(同居の家族)2人までとさせていただきます。

11日(金) なかよし北部交流遠足

16日(水) 校長講話 PTA執行部会

17日(木) 口座振替日

17日(木)~18日(金) 6年修学旅行

21日(月) 6年計画休業





## \*旭町小学校開校百周年記念式典 及び 百周年記念音楽会の内容紹介

- 1 期 日 令和4年 11月9日 (水)
- 2 日 程 <第1部 記念式典> 10:30~11:20 (開場 10:00)  
※ 3年生以上が参加します。(1・2年生は参加しません。)
- (1) 開会
  - (2) 主催者あいさつ
  - (3) 来賓祝辞
  - (4) 祝電・メッセージ
  - (5) 「10年後の自分への手紙」伝達式
  - (6) 学習発表会
  - (7) 閉会
- <第2部 記念音楽会> 13:10~15:00 (開場 12:40)  
※ 全校(1~6年生)が参加します。
- ◇歴代校長先生方による記念演奏会 13:10~13:20
  - ◇児童による音楽会(学級・学年別の演奏、ブラスバンド)  
13:20~14:55
- 3 会 場 キッセイ文化ホール(松本市水汲69-2) 大ホール
- 4 その他 開催通知と音楽会プログラムは、後日配布します。



<花いっぱいの学校 ~秋のメイン花壇~>